

内容	実施機関	研修・講座名	開催期日	計画人数	研修の概要
イ 社 会 奉 仕 体 験 研 修	島根県立 少年自然の家 (江津)	ジュニア・サマーキャンプ	8月18日(日)～8月23日(金) (島根県立少年自然の家)	6名	・長期宿泊体験活動を通して、非日常体験での気づきを基に自分づくり、人間関係づくりを養う。 ・研修内容:参加者とともに活動に参加、支援及び準備・片付けを行う。 ・宿泊を伴う。全日程参加可能な教諭を優先するが、部分参加も可。
		子ども探検隊	10月12日(土)～10月13日(日) (島根県立少年自然の家)	4名	・小学校中学年児童を対象とした探検の要素を取り込んだ宿泊自然体験活動。 ・研修内容:利用者の受付、活動支援、準備片付け等。 ・宿泊を伴う。全日程参加可能な教諭。
		オープンデー	10月27日(日) (島根県立少年自然の家) 8:30～16:00	3名	・県内の親子(幼児、小学校、中学校を問わず)を対象にした日帰りの体験活動をして、この施設の利用促進、認知度を高める事業。 ・研修内容:利用者の受付、活動班の支援、補助、準備片付け等。 ・日帰り。
		かわいい子には旅をさせよう!(第1回)	11月16日(土)～11月17日(日) (島根県立少年自然の家)	4名	・低学年の子ども対象の1泊2日の宿泊体験。 ・親元を離れて宿泊体験をすることで基本的な生活習慣や自然遊びの面白さを体験する活動。 ・研修内容:利用者の受付、活動班の支援、準備片付け等。
		かわいい子には旅をさせよう!(第2回)	12月7日(土)～12月8日(日) (島根県立少年自然の家)	4名	・宿泊を伴う。 ・各回全日程参加可能な教諭。
		ジュニア・ウインター・キャンプ	12月26日(木)～12月27日(金) (島根県立少年自然の家)	4名	・小学校高学年児童を対象にした集団宿泊研修。冬の自然体験を通じ、冬の厳しさやその楽しさに触れながら、仲間づくりやリーダーとしての資質を培うことを目的とする。 ・研修内容:利用者の受付、活動班の支援、準備片付け等。 ・宿泊を伴う。 ・全日程参加可能な教諭。
		ボランティアスタッフ養成講座	2月8日(土)～9日(日) (島根県立少年自然の家)	2名	・小学生・中学生を対象に、ボランティアのスキルや意欲を高めるとともに、参加者同士のつながりを深める。 ・研修内容:参加者とともに活動に参加、支援及び準備片付けを行う。 ・宿泊を伴う。 ・全日程参加可能な教諭を優先するが、部分参加も可。
		わくわく外遊びデー	4月21日(日)、5月26日(日)、6月30日(日)、7月28日(日)、9月29日(日)、11月24日(日)、12月15日(日)、1月26日(日)、2月23日(日)、3月23日(日) 各回 8:30～16:00 (島根県立少年自然の家)	各回 1～2名	・県内の親子(幼児、小学生、中学生を問わず)を対象にした日帰りの体験活動をして、この施設の利用促進、認知度を高める事業。 ・研修内容:主に、受付業務補助、炊飯活動補助、自然の中での遊具遊び補助、準備片づけ等に携わる。
	国立三瓶 青少年 交流の家	さんべでミルクさんまい!①	①7月20日(土)～7月21日(日) 初日9:00～最終日14:00 <1泊2日> (国立三瓶青少年交流の家)	4名程度	・小学生とその家族を対象とした地域資源を生かした体験活動を行う事業。「生産→消費」のストーリーを取り入れた活動を体験する。 ・スタッフとして参加者への支援や活動の準備・片付け等を行う。(1泊2日) ・食事代等3,000円程度の費用がかかります。 ・実施日の1ヶ月前までにお申込みください。
		さんべでミルクさんまい!②	②9月7日(土)～9月8日(日) 初日9:00～最終日14:00 <1泊2日> (国立三瓶青少年交流の家)	4名程度	
		のびのびキャンピング秋さんべ	10月5日(土)～10月6日(日) 初日9:30～最終日14:00 <1泊2日> (国立三瓶青少年交流の家)	6名程度	・一親世帯の親子を対象としたキャンプ。自然体験活動を通じた生活・自立支援をする取組を行う事業。 ・スタッフとして参加者への支援や活動の準備・片付け等を行う。(1泊2日) ・3,000円程度の費用がかかります。(食事代、シーツ等洗濯料等) ・実施日の1か月前までにお申込みください。
		第44回さんべ祭	10月19日(土)～10月20日(日) 初日9:00～最終日17:00 <1泊2日> (国立三瓶青少年交流の家)	10名程度	・三瓶青少年交流の家と三瓶山周辺地域の施設・団体が共創しながら地域の魅力を発信することにより、多くの人にその良さを知ってもらうとともに、地域の活性化を図ることをねらった事業。 ・スタッフとしてお祭りの運営補助や準備・片付け等を行う。(1泊2日) ・食事代等3,000円程度の費用がかかります。 ・実施日の1か月前までにお申込みください。
		さんべプログラミング体験	11月30日(土)～12月1日(日) 初日9:30～最終日14:00 <1泊2日> (国立三瓶青少年交流の家)	6名程度	・親子でプログラミング工作に取り組むことを通じて、「ものづくり」の楽しさと、試行錯誤する体験の楽しさを体験することにより、体験活動への興味・関心を高めることをねらった事業。 ・パソコンを使わずにプログラミングができる「アンブラド式」のロボットを教材として用いる。 ・スタッフとして参加者への支援や活動の準備・片付け等を行う。(1泊2日) ・食事代等3,000円程度の費用がかかります。 ・実施日の1か月前までにお申込みください。
	島根県 健康福祉部 青少年家庭課	青少年育成アドバイザー 養成講座	11月30日(土)～12月1日(日) 10:00～16:00 (場所未定)	10名程度	県及び市町村における青少年育成の活性化を図るため、その推進者や指導者として青少年育成アドバイザーを養成する。青少年の健全な成長と自立を支援するための専門的な知識などを学び、資質・能力の向上を図る。
	島根県社会福 祉協議会	災害ボランティアセンター 運営者養成講座	6月(予定) 浜田市(予定)	60名	地元を中心とした協働による災害ボランティアセンター運営の意義や、コーディネーターの役割・視点を理解し、被災者本位の支援活動を行うことのできる災害ボランティアセンター運営者を養成することを目的とする。 ・参加対象:社会福祉協議会職員、行政職員、災害支援関係機関職員、地域防災関係者、島根県災害ボランティアバンク登録者、その他災害ボランティアセンターに主体的に携わる見込みの方。
	日本 赤十字社 島根県 支部	島根県青少年赤十字 リーダーシップ・トレーニング・ センター (小・中学生、高校生合同)	7月31日(水)～8月2日(金) <2泊3日> 初日10:30～最終日13:00 (島根県立青少年の家サン・レイク)	30名	・小学生(4～6年生)、中学生及び高校生対象の宿泊研修。 ・児童会・生徒会活動、部活動、学校・学級や地域でのリーダーに必要な知識や技術を身に付け、諸活動の充実を図ることを目的とする。 ・集団生活や赤十字・青少年赤十字の学習を通じて、仲間と共に協力し合う心や仲間を認め合う心、ボランティアの心を養う。3日間を通して、児童・生徒の成長を感じることができる。 ※全日程の参加を原則とする。 ※自己負担は6,130円程度(食費4,010円、宿泊費2,120円)
		島根県青少年赤十字 リーダーシップ・トレーニング・ センター (隠岐会場)	12月7日(土) 8:30～14:30 (隠岐の島町立西郷中学校)	10名	・小学生(5・6年生)及び中学生対象の研修。 ・児童会・生徒会活動、部活動、学校・学級や地域でのリーダーに必要な知識や技術を身に付け、諸活動の充実を図ることを目的とする。 ・集団生活や赤十字・青少年赤十字の学習を通じて、仲間と共に協力し合う心や仲間を認め合う心、ボランティアの心を養う。 ※隠岐の島町外からの参加者は前日に隠岐の島町へ移動。
		島根県青少年赤十字 リーダーシップ・トレーニング・ センター (益田会場)	2月1日(土) 8:30～14:30 (益田市内)	10名	・小学生(5・6年生)及び中学生対象の研修。 ・児童会・生徒会活動、部活動、学校・学級や地域でのリーダーに必要な知識や技術を身に付け、諸活動の充実を図ることを目的とする。 ・集団生活や赤十字・青少年赤十字の学習を通じて、仲間と共に協力し合う心や仲間を認め合う心、ボランティアの心を養う。 ※県東部からの参加者は、前日に益田市へ移動。
	島根県立青少 年の家 サン・レイク	体験活動基礎講座	6月8日(土)～6月9日(日) <1泊2日> 初日9:00～最終日16:00 (サン・レイク)	10名程度	様々な年代を対象とした体験活動を実施または支援する際に必要な理論や技術を体験的に学ぶ機会を提供し、活動する上で必要なスキルを身につける。 また、大学生や公民館等のスタッフとの交流を図る。 (*全日程の参加を基本とする)
			6月15日(土)～6月16日(日) <1泊2日> 初日9:00～最終日16:00 (サン・レイク)	10名程度	
		サマーチャレンジ	8月7日(水)～8月10日(土) <3泊4日> 初日8:00～最終日16:00 (サン・レイクおよび近辺)	3名	小学6年生から高校1年生を対象にした長期宿泊体験活動。スタッフの運営補助や参加者や学生サポーターの活動を支援する中で、体験活動を経て変容する子どもの様子を理解する。 ※全日程の参加が望ましい。
		にんにんチャレンジ①	11月23日(土)～11月24日(日) <1泊2日> 初日8:00～最終日16:00 (サン・レイクおよび近辺)	3名	年長児の宿泊体験活動。基本的な生活習慣の形成と仲間と最後までやり通す力及び集団への適応能力の向上を図る。スタッフの運営補助を通して、就学前の子どもの発達段階を理解する。 ※それぞれ全日程の参加を基本とする。
		にんにんチャレンジ②	11月30日(土)～12月1日(日) <1泊2日> 初日8:00～最終日16:00 (サン・レイクおよび近辺)	3名	
		キッズチャレンジ①	8月31日(土)～9月1日(日) <1泊2日> 初日8:00～最終日16:00 (サン・レイクおよび近辺)	3名	小学校1～3年生を対象にした宿泊体験活動。参加児童及び学生サポーターの支援とスタッフの運営補助を通して、子ども理解と事業運営のスキルアップを図る。 ※それぞれ全日程の参加を基本とする。
		キッズチャレンジ②	11月2日(土)～11月3日(日) <1泊2日> 初日8:00～最終日16:00 (サン・レイクおよび近辺)	3名	
		キッズチャレンジ③	12月26日(木)～12月28日(土) <2泊3日> 初日8:00～最終日16:00	3名	

内容	実施機関	研修・講座名	開催期日	計画人数	研修の概要
エ 体 験 的 研 修	国立三瓶 青少年 交流の家	教員向け体験活動研修会～ 宿泊学習指導にちょっと自信 をつける会～	8月19日(月)～8月20日(火) 初日9:30～最終日15:00 <1泊2日> (国立三瓶青少年交流の家)	20名程度	・交流の家の活動プログラムを体験しながら、体験活動の意義を理解するとともに、指導の方法やコツ、人間関係づくりのスキルを学び、学級経営や宿泊研修指導に生かすことを目的とした事業。 ・3,000円程度の費用がかかります。(食事代、シーツ等洗濯料、教材費等) ・実施日の1ヶ月前までにお申込みください。
		公立青少年教育施設・教育関係者等との連絡協力促進事業 山陰地区青少年教育指導者 研修会(五施設研修会)	11月18日(月)～11月19日(火) 初日10:30～最終日15:00 <1泊2日> (国立三瓶青少年交流の家)	10名程度	・青少年教育施設の職員や教育関係者が集まり、円滑な人間関係づくり、コミュニケーション能力向上に関わる技能・ノウハウ等を学び、その後の各職場での業務向上に役立てる。また、参加者同士の情報交換を行い、つながりを深める。 ・参加者の多くは社会教育施設職員であり施設職員の連携の場でもあります。研修の内容の多くは施設職員向けになることをご理解ください。 ・食事代等3,000円程度の費用がかかります。 ・実施日の1ヶ月前までにお申込みください。
	島根県立 農林大学校	しまねの農林業体験教員研修	8月6日(火)～8月7日(水) <2日間> (島根県立農林大学校 大田キャンパス及び飯南キャンパス)	30名程度	・県内の教員(中学校・高等学校)を対象に、農作業や林業の体験等を通じて、農林業に対する理解促進を図り、進路指導の一助とする。 ・農林業についての講義と実習(1日目農業、2日目林業) ・詳細は、5月中旬に本校ホームページに掲載予定。
	島根県立青少 年の家	なかまづくりセミナー	7月30日(火) 9:00～16:00 (サン・レイク)	15名	サン・レイクで行っている「なかまづくりゲーム」の理論と手法を、体験しながら学ぶことで、参加者の人間関係づくりや集団づくりのスキルアップを図る。
			8月19日(月) 9:00～16:00 (サン・レイク)	15名	
	島根県 中山間 地域研究 センター	「県民の森」 林業機械作業体験	7月25日(木) 9:30～16:00 (飯南町小田:島根県 県有林内)	10名	林業は森林を育て、木材を生産したり、森林の力(公益的機能)を引き出したり、さらにその働きを高める仕事です。また、森林を育てるには植栽に始まり下刈り、除伐、間伐といった作業が必要となります。研修では、下刈りや除伐で使用される刈払機、間伐や主伐等で使用するチェーンソー作業を体験し、林業の一端に触れ、幅広い知見の一つとする。 ・労働安全に留意した「チェンソー」、「刈払機」作業の体験及び現地視察
			10月23日(水) 9:30～16:00 (飯南町小田:島根県 県有林内)	10名	島根県の中山間地域では、豊かな森林資源を活用して「原木しいたけ」の生産が営まれてきました。10月及び11月は、原木伐採やほだ起こしなど、年間作業のうちで最も大切な時期にあたり、作業体験を通じてしいたけ生産の一端に触れ、幅広い知見の一つとする。 ・ほだ木をほだ場から伏せ込み場へ移動させるとともに、ほだ木の上下を反転させる作業の体験及び現地視察
			11月6日(水) 9:30～16:00 (飯南町小田:島根県 県有林内)	10名	*原木とは、ほだ木とは、種菌を植え付け、しいたけ栽培に使用する木のこと。一般的には、立木を伐採、玉切ったものまでを「原木」、植菌後を「ほだ木」と呼んでいる。ほだ木とは、植菌してしいたけが発生する状態になった木のこと。
	島根県 社会福祉 協議会	福祉教育実践研修会	7月～8月(予定) (出雲市予定)	30名	福祉教育に関する基本的な知識や視点を身につけ、島根県における福祉教育の展開方針を示した「しまね流ふくし教育推進指針」の理解や、その効果的な活用方法を学び、地域における福祉教育の実践に繋げることを目的とする。 ・参加対象:社会福祉協議会・公民館・コミュニティセンター・学校・社会福祉施設等で福祉教育に関わる者、その他福祉教育に関心のある方・実践を考えている方など
	松江市 教育委員会 生涯学習課	親楽ファミリーーター養成講座	6月18日(火) 9月中旬 9:00～16:00 (東出雲公民館:ヨリアイーナ)	5名	・「親楽プログラム」作成の背景や趣旨を理解するとともに、親楽ファミリーーターとしての知識やスキルを学び「親楽プログラム」を活用した講座をファミリーーターできる人材を育成する。 ・「親楽プログラム」とは…乳幼児から中学生の保護者を対象とした学習機会に活用でき、参加型学習の様々な手法を用いて、参加者同士が交流しながら、ともに活動することを通して、親としての役割や子どもとの関わり方の気づきを促すことをねらいとしたプログラム。
	日本赤十字社 島根県支部	島根県青少年赤十字指導者 講習会	2月13日(木) 10:00～16:00 (サンラボ-むらくも)	50名	島根県内の教職員および教育行政関係者対象の研修。学校の教育活動に提供できるプログラム(防災教育、国際活動、奉仕活動について等)の紹介や学校における青少年赤十字活動の事例発表を通じて、青少年赤十字の有用性を理解し、活用の促進を図る。
	島根県立東部・ 西部社会教育 研修センター	しまねの社会教育基礎講座 ～“集って”“楽しむ”からの動きをつくる～	7/12(金)【松江会場】 安来中央交流センター 7/9(火)【出雲会場】 青少年の家(サン・レイク) 7/10(水)【浜田会場】 大田市民センター 7/5(金)【益田会場】 益田合同庁舎 6/20(木)【隠岐会場】 島前集合庁舎 ※いずれの会場も 9:30～15:30	各会場 10名	・しまねの社会教育の基礎的な考え方や実際を知り社会教育への理解を深める。 ・地域の「ひと・もの・こと」を活用した多様な教育活動の充実に向けたヒントを得る。 ・地域活動に積極的な社会教育実践者との関係づくりが図れる。
			6/5(水)【東部会場】 青少年の家(サン・レイク) 6/7(金)【西部会場】 いわみーる ※いずれの会場も 10:00～16:00	各会場 10名	・ふるさと教育をはじめとした地域の「ひと・もの・こと」を活用した多様な教育活動の充実に向けたヒントを得る。 ・地域と学校の連携・協働へ向けた地域の多くの人、団体を巻き込んだ地域学校協働活動について理解する。 ・様々な立場のコーディネーターとのネットワークが広がる。
			3回シリーズ 【東部会場】 ① 8/23(金)② 9/3(火)③ 9/25(水) 青少年の家(サン・レイク) 【西部会場】 ① 8/21(水)② 9/6(金)③ 9/27(金) いわみーる ※いずれも9:30～16:30	各会場3名	・「主体的、対話的で深い学び」の実践につながるファシリテーター力の向上や参加型学習を活用した学習プログラムの仕掛けや留意点を知る。 ※3回通しての参加が望ましいです。
島根県教育 センター	わかたけ学園 (児童自立支援施設) 大野原分校に学ぶ生徒指導	10月1日(火) 9:00～16:00 (わかたけ学園) ※ 6月20日(木)までに 島根県教育センターへ申し込む	10名 (小中学校 教諭のみ)	児童・生徒の自立をめざし、学校と施設が一体となって取り組む生徒指導について、児童・生徒とともに活動する体験などを通して学び、生徒指導に係る資質の向上を図る。	

◇島根県健康福祉部青少年家庭課(0852-22-6524)
◇「国立三瓶青少年交流の家」事業推進室
(0854-86-0319)
◇島根県立農林大学校(0854-85-7012)
◇島根県中山間地域研究センター(0854-76-2302)
◇島根県立少年自然の家(0855-52-0716)
◇島根県立青少年の家「サン・レイク」(0853-69-1316)
◇島根県社会福祉協議会(0852-32-5997)
◇日本赤十字社島根県支部(0852-21-4237)
◇松江市教育委員会生涯学習課(0852-55-5288)
◇島根県立東部社会教育研修センター(0853-67-9060)
◇島根県教育センターフォローアップ研修担当(0852-22-5864)

注1. 「計画人数」は、各事業の参加者受入数であり、フォローアップ研修としての受入人数ではありません。希望者は、各事業所に受入の可否、依頼の仕方について問い合わせてください。なお、わかたけ学園での研修については島根県教育センターに問い合わせてください。
注2. 詳細(会場、自己負担等)については、各機関に問い合わせてください。
注3. 本研修において旅費が発生する場合は、市町村立学校は「一般旅費」、県立学校は「学校管理運営費」で対応すること。
注4. 研修日数については、1日の研修が昼食休憩時間を除き5時間に満たない場合は、1日の研修と認められません。このため、1泊2日の研修でも、2日目の研修が午前中で終わり、研修時間が3時間程度しかなかったような場合、2日目は研修日としてはカウントできないことに、留意してください。(「令和5年度島根県新任教職員研修実施要項」P105～108参照)